



# シルバーだより

No. 415  
令和7年12月1日  
荒川シルバー大学  
荒川区荒川3-49-1  
理事長 箭内忠義  
TEL 3801-5740  
FAX 3801-5691

## 偉大なる作曲家「吉田 正」とともに平和を願う

歌声教室講師 本田 晴子

あの暑さが幾分緩んだ10月初旬、カナリヤの集団歌声クラブ始まって以来のバスツアーを敢行。直前に台風のニュースも舞い込み、生糸の雨女である自身は天気がどうなることかと憂いていたが、そんな心配もなんのその、強力な晴れ女がいたおかげで大晴天となった。木漏れ日が射す中、カナリヤご一行のバスは作曲家吉田正が生まれ育った茨城県日立市にある「吉田正音楽記念館」へ。この一年、音楽とともに絆を深めてきた私たちにとって最高の社会科見学であった。

降りたつとそこには青空と大きく広がる太平洋が迎えてくれた。海風を感じながら歩くと小高い丘の上に立つ5階建てのモダンなロイヤルミルクティー色の建物が現れ、目的地に無事に辿り着いた。入館するとまず目に入るのは4階まで吹き抜けとなっている解放感ある空間だ。私はそれを見上げたまま数秒停止した。そこには690枚のレコードジャケットがびっしりと埋め尽くされており、圧巻の空気が漂っていた。他にも門下生のレッスンに使用したピアノや作曲をしていた机などの一角が再現されており、吉田はビクター社専属であった為、ショーケースには数々の功績が称えられたマスコット犬のニッパー君のトロフィーも拝見できた。大の犬好きには嬉しい一コマであった。その前では200曲程のヒット曲が聞けるようになっており、建物まるごと吉田が堪能できる。

吉田正は紅白歌合戦で「螢の光」を指揮していた人だという記憶があり、今回の訪問で多くの作品を生んだことを改めて知った。

吉田は大正10年に生まれ、昭和20年から23年までシベリア抑留を経験し、常に死と隣り合わせという過酷な状況の中、飢えと厳しい寒さとの闘いを余儀なくされた。その戦いを経て、命からがら帰国していたことが絵で鮮明に展示されており、当時のシベリアでの生活の様子と合わせて克明に記されていた。食事は手のひらサイズの黒くて固いパン、米のとぎ汁のようなスープしか与えられず、帰国した時の衣服は到底寒さを凌げるものではなく、恐ろしい程の過酷さが伺えた。そのような中でも、吉田は頭に浮かんだメロディーを皆で歌い、互いを鼓舞し、曲を書き留めておく紙が無く、布に記したがロシア兵に没収されてしまったことなどが記録されていた。

軍隊生活の中で作曲した「昨日も今日も」「異国の丘」や後に作曲家として認められてからの「誰よりも君を愛す」「いつでも夢を」など77年間の生涯で2,400曲を超える作品を残した。

吉田の逝去から27星霜。吉田は云う。

『歌はいつからか詠み人知らずになり永遠の命を持つのではないでしょうか』

帰路、吉田正作品を皆で歌ったのは、言うまでもない。

♪星よりひそかに雨よりやさしく あの娘はいつも歌ってる♪

改めて音楽の素晴らしさを感じるとともに、争いのない平和を願う旅となつた。

令和7年11月21日(金)より23日(日)まで、荒川区立町屋文化センターにて、令和7年度第42回荒川シルバー大学学園祭が開催されました。

開会式では、箭内理事長のあいさつに続き、来賓の荒川区長 滝口 学様、荒川区議会議長 斎藤 泰紀様、荒川警察署長 石津 隆太郎様より、お祝いのお言葉を頂きました。そのほか、来賓として、高齢者クラブ連合会理事長 今井 政子様、荒川区福祉部長 堀 裕美子様、荒川区福祉部高齢福祉課 田上 誠二様にもお越しいただきました。区長様には、ご多忙の中、二日目にもおいでいただき45分にもわたり、見学をされました。ありがとうございました。



飯島先生の素敵なピアノも聴けました。

二日目は、茶道教室によるお茶のふるまい、パソコン教室による作品上映のほか、故 木村國子先生の遺品バザーも開催され、大変な賑わいでした。売り上げは、追悼文集作成の費用にあてられます。

又、時々、会場に置かれているピアノから、素敵な音が聞こえてきました。音楽教室の吉良先生による演奏でした。

三日目には、恒例の陶芸教室によるチャリティーも行われました。閉会式では、加藤学長による講評もおこなわれ、参加教室の励みとなるようなお言葉を頂きました。

取材 広報部



3階の別室にて  
←茶道教室  
パソコン教室→



陶芸教室のバザー



故 木村先生の遺品バザー



加藤学長による講評



受付の皆様、ご苦労様でした。



## 令和7年度 荒川区功労者表彰式

11月21日、サンパール大ホールにて、荒川区の「功労者表彰」が執り行われました。シルバー大学では、長年施設部長として多大な貢献をされてきた「高橋武三」さんが「社会教育功労者」として壇上に上がり表彰されました。おめでとうございます。



### ◆◆◆◆◆ 11月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

5日 常任理事会・役員会	21日 区功労賞表彰式
11日 8年度募集ポスター印刷 高齢者課・区民課他へ	会場：サンパール荒川大ホール
11日～24日 学園祭ポスター掲示 都電駅10か所（役員有志）	25日 区へ掲示依頼（町会掲示板へ） 8年度募集ポスター1500部
18日 広報委員会	26日 区へ設置依頼（各地区ふれあい館他） 8年度募集ポスター・募集要項・ 新入学申込書用紙
21日～23日 学園祭 共催：荒川区 会場：町屋文化センター	28日 シルバーだより 415号作成

### ※事務局だより※

#### 1. 講師会について

日時：12月15日（月）午後1時～ 会場：生涯学習センター  
3階・大会議室

※講師欠席の場合は、助手または教室代表の方に代理をお願い致します。

#### 2. 学園祭について

7年度の学園祭は、区の生涯学習課・高齢者福祉課他、皆様のお力添えをいただき成功裡に終了いたしました。ご来場いただきありがとうございました。  
8年度の学園祭は、令和8年11月27日（金）～29日（日）の予定です。  
会場は町屋文化センターです。

※年末年始の「事務局のお休み」は12/27（土）～1/5（月）となります。

（事務局）TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

（メールアドレス）[arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp](mailto:arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp)

（ホームページアドレス）[arakawa-silver.com/](http://arakawa-silver.com/)

事務局長・田原